

DATA PICK UP

「高校生と保護者の進路に関する意識調査」結果一覽

I 親子コミュニケーションの実態

01 進路について話す頻度
 高校生の75%、保護者の89%が「話をする」

02 進路について話す内容・話さない理由
 話す内容は「卒業後の具体的な進路」が58%と過半数

03 保護者がよく使う言葉
 「自分の好きなことをしなさい」がトップ

04 希望進路・悩みや不安の共有度
 高校生の82%、保護者の90%が「希望進路を知っている」

05 保護者からのアドバイス
 高校生の60%が希望。保護者の77%がアドバイスしている

06 進路選択における相談相手と影響力
 相談相手も、影響を受けるのも、「母親」がトップ(図A)

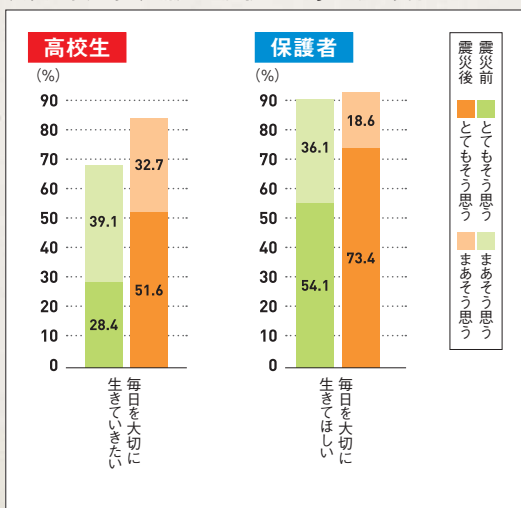
07 保護者の仕事についての会話
 「保護者は仕事の話をしている」という高校生は49%、保護者は68%

II 進学・職業に関する考え

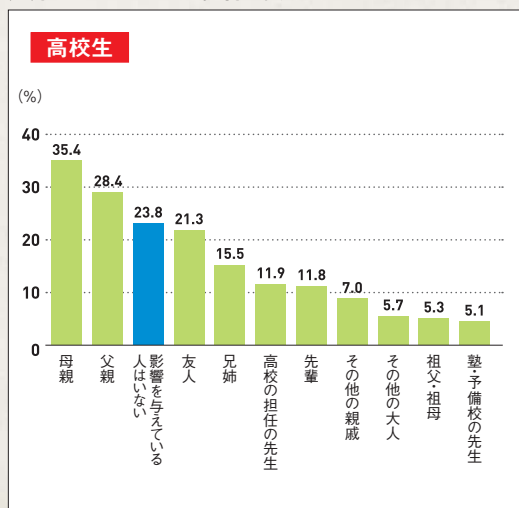
08 進学についての価値観
 「自分のやりたいことができる学校」が高校生、保護者とも1位

09 就きたい職業・就いてほしい職業
 高校生の65%が「就きたい職業がある」

図B 震災・原発事故の発生前後での考え方の変化



図A 進路について誰から影響を受けているか



Ⅲ 進路にまつわる期待と不安

10 進路意識と将来への自信
 高校生の81%が進路選択について「考えている」

11 進路を考えるとときの気持ち
 高校生の48%が「不安になる」、27%が「楽しい」

12 働くことの気がかり
 高校生、保護者とも70%が将来働くことの気がかりが「ある」

13 未来社会への認識
 高校生の67%、保護者の70%がこれからの社会は「好ましくない」

14 保護者によるアドバイスの困難
 保護者の72%が進路選択についてアドバイスが「難しい」

Ⅳ 震災・原発事故の影響

15 震災・原発事故と進路意識
 高校生、保護者とも「毎日を大切に生きたい」が増加(図B)

Ⅴ 保護者の動きと高校への要望

16 進学情報の必要性・入手方法
 進学検討で重要な情報は「進学費用」「職業との関連」「入試制度(図C)」

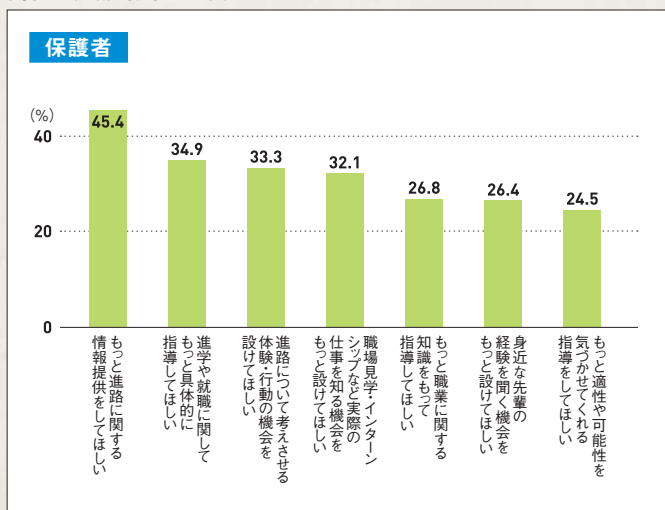
17 保護者の進路選択行動
 「子どもに合う学校を調べたことがある」42%、「今後調べたい」37%

18 家庭と学校の役割に関する認識
 「学力をつけさせる」「経済や企業の動向を伝える」のは学校に期待

19 進路指導への要望
 高校生、保護者とも「もっと情報提供してほしい」が要望のトップ(図D)

20 キャリア教育の認知と期待
 「キャリア教育」の認知率は34%に上昇

図D 高校の進路指導への要望



図C 進学に際してどのような情報が重要か

